

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 宅老所 心	代表者	村田 美穂子	法人・ 事業所 の特徴	通いサービスを中心に利用者の希望や状況に応じて訪問サービスや宿泊サービスを 組み合わせて提供します。 日中、訪問、夜間とそれぞれ違う場面でも顔なじみのスタッフによる連続性のあるケ アで、自宅での継続した生活を支援致します。
事業所名	小規模多機能型 居宅介護事業所 心	管理者	尾曲 秀樹		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	4人	0人	0人	1人	1人	4人	0人	12人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認			今回のように、目に見えた形で行えたことは良かったと思う。	来年度も、今回の様に目に見えた形で実施し全職員が参加できるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境			日中、施錠しない事で一人で出ていく方に対して職員が付き添えるのか。	現在、そのような方が利用されているが職員が付き添う事が出来ている。今後も、継続できるようにする。
C. 事業所と地域のかかわり			何か困りごとや相談ごとがあった場合、事業所は相談しやすい場所とまでは言えない。	今以上に地域に開かれた事業所である事の啓蒙をしていく。(回覧等を利用する)
D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取組み			利用者以外のご近所の心配な方に、事業所が関わっているかがわからない。	現在、左記のケースはなく実施していない。今後、必要に応じて対応を検討する。
E. 運営推進会議を活かした取組み			地域の心配の方等の事例検討が行われているとはいえない。	今後、会議内で意見を集約するようにする。
F. 事業所の防災・災害対策			防災計画はあるのか。また、いつ防災訓練をしているのか。	防災計画は、事業所として無い為、作成する。 (消防計画のみある)